

たぐすい

TAKUSUI

2001 May No.535

5

● TOPICS ●

兵庫県漁連水産加工センターが竣工
兵庫県漁連のホームページ開設

COLUMN

◆ 野菜になったトマト ◆

◆「野菜」と一括りにして言うが、食べる所は芽であったり、葉であったり、花や蕾や果実など、野菜によつてまちまちなのである。トマトは肥大した実の熟したものを食べるが、キュウリは結実して間もない若いのを食用にする。いくなればトマトは熟年期に入ったもの、キュウリは幼年期のものが市場に出回っていることになる。そのため、キュウリを常温で何日か放置すると、お尻の部分が膨らんで来る。それは幼果で収穫したため、早く成熟し種子を作ろうと懸命になっているのである。完熟のトマトには、それほど大きな変化が見られない。

◆野菜にはナス科のものが美に多いのである。茄子(ナス)・ジャガイモ・ピーマン・トマト・唐辛子などが含まれるが、貯蔵適温表にはトマトだけが、ニケ所に顔を出している。完熟トマトの貯蔵は0℃、青みのあるトマトが15℃になっており、少しでも尻の青いトマトは、低温に耐え得る能力がないから、冷温障害を受けるとしている。未熟なものと完熟したものでは、寒さに対する配慮を変えらることは知ってほしい。若取りピーマンも低温に弱い傾向というが、トマトほど極端ではないらしい。野菜の保存にはポリ袋と輪ゴムの活用が望ましいという。

◆ナス科の「マンドレイク」と呼ぶ植物は、アルカロイドを含んでおり、幻覚症状を起こすため毒草として知られている。ヨーロッパにトマトが伝わった頃、トマトの毒々しいまでに赤い実が、マンドレイクを連想させて、これは毒草だと紹介されたため、大いに敬遠された。美食で知られたフランスには、十六世紀に伝来しながら、トマトが野菜になるのは十八世紀も後半になってからで、人々が口にするまでに、百年もの歳月を必要としたのである。今、消費野菜のトップに君臨している。トマトの真価が理解されていると言えるのである。(遊方子)

COLUMN..... 2

野菜になったトマト

TOPICS..... 3

兵庫県漁連水産加工センターが竣工
兵庫県漁連のホームページを開設

New Face..... 4

新入職員の素顔に迫る!

インフォメーション..... 6

県水産課・漁港課職員新配置図

水試ノート..... 7

スワイガニの稚苗生産試験の現状

栽培漁業センターです..... 8

海区漁業調整委員会だより..... 9

普及員だより

水産少年教室が大流行

インフォメーション2..... 10

漁協系統統一呼称が
J-F(ジェイエフ)に決定しました

兵庫JCC通信

J.A-ちびっ子お米博士誕生
ふるさとごはん料理教室を開催
生協「協同組合間提携事業促進委員会」を開催
～4年間の提携事業が終了しました～

拓水Promenade..... 11

巻末エッセイ「老いについて考える」

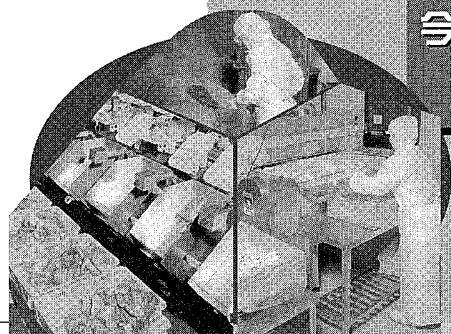
こちら海ですロケだより..... 12

紙芝居のおじさんは……海上保安官

「魚食情報の受発信基地」

兵庫県漁連水産加工センターの内部の様子です。
(竣工式の内容は本紙3ページに記載しております)
新しいセンターはどんな地元の魚でも、どんな要望にも応えられる施設です。
組合員及び婦人部員からいただいた商品開発についてのアイデアを活かし、産地の食文化を消費者に伝えると共に、消費者ニーズを産地、業者に伝える、「魚食情報の受発信基地」を目指します。

フォト歳時記



今月の表紙

「拓水」は漁協と漁協系統団体を結ぶ「コミュニケーション」の場です。報知したいこと、文芸など、みなさんの投稿は大歓迎いたします。
裏面の発行所「拓水係」宛送付ください。

兵庫県漁連水産加工センターが竣工

兵庫県漁連が姫路市白浜町の妻鹿漁港に建設をすすめてきた、「兵庫県漁連水産加工センター」が完成し、4月23日午前9時30分から現地で行った竣工祭（神事）を執り行ない、引き続き関係者に施設を披露しました。

午後0時30分からは場所を姫路駅前のホテルサンガーデン姫路に移し、関係者約300人を招いて竣工祝賀会を開催しました。

祝賀会では、まず小川会長が「JFグループの一員として、新しい水産加工場を、産地の魚食文化を消費者に伝え、消費者ニーズを産地に伝える、『おさかな情報の発信基地』として育てていきたい」とあいさつ。続いて戸田常務が建設経過報告を行いHACCPに準拠した衛生管理など、「建設の7つのコンセプト」を紹介しました。

このあと小川会長から、設計・建設・設備の各担当会社へ感謝状と記念品の贈呈が行われました。

来賓として、貝原兵庫県知事の祝辞を北原農林水産部長が代読され、「県漁連の加工事業の集大成ともいえる施設である」との賛辞をいただきました。また、県下漁協系統団体を代表して吉野信漁連会長から、「漁業者と消費者を結ぶこの施設が、新しい食文化の創造などに果たす役割は計り知れない」とのお言葉をいただきました。

続いて来賓による鏡開き、山下三重県漁連会長の乾杯で祝宴に入り、須田水産庁瀬戸内海漁業調整事務所長の万歳三唱、山田副会長のあいさつで閉会いたしました。

新しい加工センターでは、安心・安全な食品を消費者に提供するため、タコ・イカナゴに続く新しい魚種を利用した、新商品の開発をすすめて行こうとしています。みなさんのアイデアを募集しています。



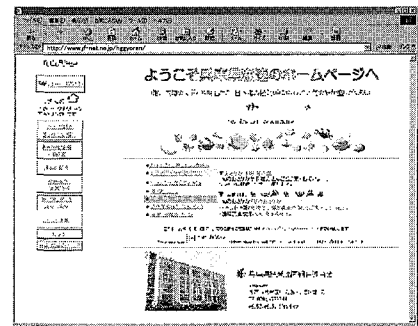
兵庫県漁連のホームページを開設

兵庫県漁連では、全漁連の漁協系統情報ネットワーク「JFネット」に参加し、平成13年5月10日にホームページを開設しました。

内容は、兵庫県漁連を紹介するページのほか、「漁業の紹介」「おさかな情報」「観光漁業・イベント情報」「漁協直営店の紹介」等水産業界を幅広く紹介する内容となっています。また、会員専用のページも設けていきます。

ホームページのアドレスは次のとおりです。たくさんの方々のアクセスをお待ちしています。今後とも、内容を充実してまいりますので、イベント等の最新情報や、漁業・漁協が直面している問題や取り組み等、漁協関係者の方々の情報提供をお待ちしています。

<http://www.jf-net.ne.jp/hggyoren/>



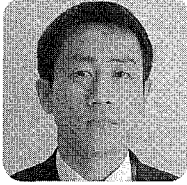


New Face

新入職員の素顔に迫る!

(順不同)

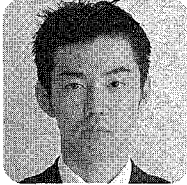
県 漁 連



- ①村田 誠 S52.6.27
- ②和歌山県白浜町
- ③釣り、ドライブ、パチンコ(少々)
- ④継続は力なり
- ⑤初心を忘れずがんばっていきたいと思います。
- ⑥なくてはならないもの。

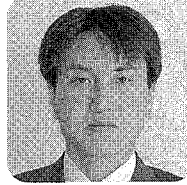
- ①氏名・生年月日
- ②出身地
- ③趣味/特技
- ④座右の銘
- ⑤就職に際しての抱負を一言
- ⑥水産業に対して抱いているイメージ

県 漁 連



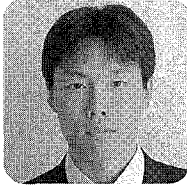
- ①平川 貴大 S53.3.18
- ②宮崎県都城市
- ③ドライブ、バレーボール
- ④獅子奮迅
- ⑤一生懸命頑張りたい!
- ⑥現在、水産資源等の減少や、食生活の変化により、水産業がおとろえてきているが、漁連の諸事業で今以上に漁業者をバックアップして、水産業を活性化させていく事が必要だと思う。

県 漁 連



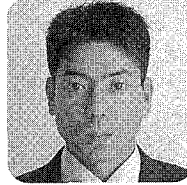
- ①香月 延夫 S46.6.18
- ②大阪府大阪市
- ③野球、旅行、どこでも寝れる、インドネシア語を少し話せる
- ④いつも明るく楽しく仕事をする。
- ⑤一日も早く戦力になれるようがんばります。
- ⑥皆さん恐い方かと思いましたが、優しい方が多いと思います。

県 漁 連



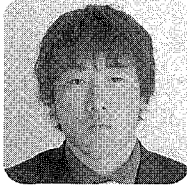
- ①竹迫 史裕 S54.3.1
- ②明石市
- ③釣り、スポーツ全般
- ④日々此精進
- ⑤一日でも早く仕事に慣れ立派な社会人になる
- ⑥水産=魚=自然、自然を大切に!

県 漁 連



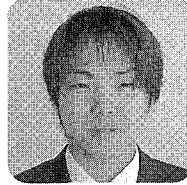
- ①福嶋 善利 S47.5.14
- ②北淡町 室津
- ③ビリヤード、早食い
- ④粗にして野なれど卑に非ず
- ⑤早く仕事を覚えたいです。
- ⑥海の男の感じがします。

県 漁 連



- ①中川 雄紀 S58.1.2
- ②津名郡津名町
- ③体を動かすこと
- ⑤いっしょうけんめいがんばる
- ⑥朝が早い

県 漁 連



- ①張 伸 S52.2.28
- ②神戸市
- ③アコースティックギター、ボクシング
- ④左を制す者は世界を制す
- ⑤一日も早く仕事を覚えて、漁連の力になっていきたい。
- ⑥様々な人々が協力して成り立っているものであると痛感しました。

香住町漁業協同組合



- ①島崎 卓也 S52.4.25
- ②城崎郡香住町
- ③スキーが趣味と特技を兼ねています。
- ④何事も動き出さなければ結果は得られない。
- ⑤「一隅を照らす。これ国宝」(意味 ささやかでも世のため人のために尽くす人)
- ⑥漁獲量の予想ができず、鮮度低下が激しいため経営が難しい。

香住町漁業協同組合



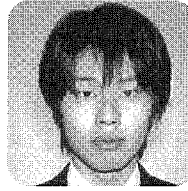
- ①守山 将夫 S58.3.10
- ②城崎郡香住町
- ③バイクで走ること、バレーボール
- ④何ごとも、一生懸命。
- ⑤みんなに迷惑をかけない。
- ⑥漁師の後継者が少ない。

香住町漁業協同組合



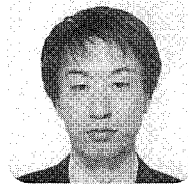
- ①山田 光代 S58.1.19
- ②城崎郡香住町
- ③音楽鑑賞
- ④一日一善
- ⑤自分に与えられた仕事を早く覚えて役に立てるように頑張りたいです。
- ⑥香住の大切な産業だと思います。

兵庫県内海漁船保険組合



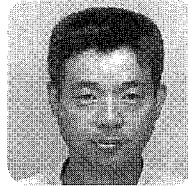
- ①井田 覚 S51.6.1
- ②三重県松阪市
- ③スノーボード、水泳
- ④有言実行
- ⑤不景気な日本を少しでもよい方向にもっていけるよう頑張りたいと思っています。
- ⑥日本は島国という事もあり、今は低迷していますが無くしてはならないものだと思います。

共水連兵庫県事務所



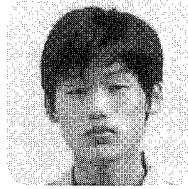
- ①松尾 司 S47.9.20
- ②兵庫県
- ③単車、キャンプ
- ④Where there is a will, there is a way.
- ⑤初心を忘れず、頑張りたいです。
- ⑥自然を相手にしている厳しい仕事。

江井ヶ島漁業協同組合



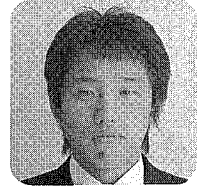
- ①福田 仁 S35.10.9
- ②明石市
- ③釣り
- ④調和
- ⑤組合員の生活向上
- ⑥自然に影響されやすい一次産業

津居山港漁業協同組合



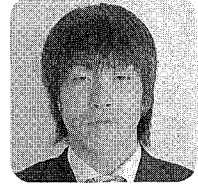
- ①竹村 恒毅 S57.9.9
- ②豊岡市
- ③テニス
- ④根性
- ⑤分からない事ばかりだけど、はやくおぼえてがんばりたいと思います。
- ⑥せりをやっているイメージが強い。

県漁連



- ①山形 高広 S57.5.21
- ②神戸市
- ③体をうごかすこと
- ④蝶のように舞い、蜂のように刺す
- ⑤元気、元気でガンバります。
- ⑥活気で満ち溢れている。

県漁連



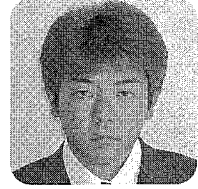
- ①北村 伸也 S57.6.27
- ②城崎郡香住町
- ③スポーツ
- ④切磋琢磨
- ⑤いち早く仕事になれて一人前の職員になりたい
- ⑥地元では町を背おっているような産業なので、日本でもまだまだ大事な産業と思う。

県漁連



- ①弓岡 亮 S57.10.24
- ②姫路市
- ③釣り
- ④野池で二人
- ⑤今日、一日をガンバる。
- ⑥威勢がいい。

県漁連

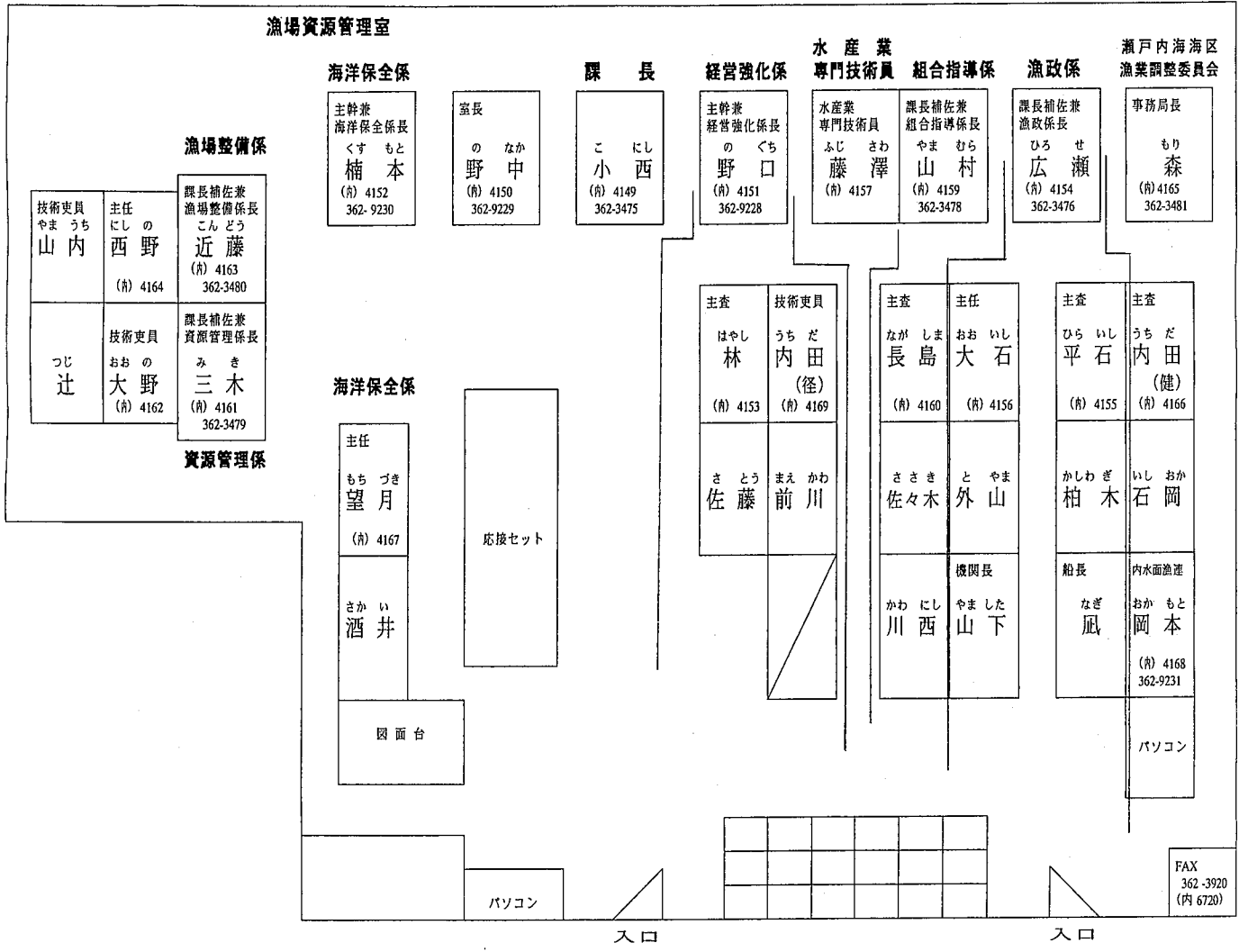


- ①高田 豪 S52.5.26
- ②津名郡北淡町
- ③ドライブ
- ④破天荒
- ⑤笑顔を忘れずに
- ⑥海、魚、漁師



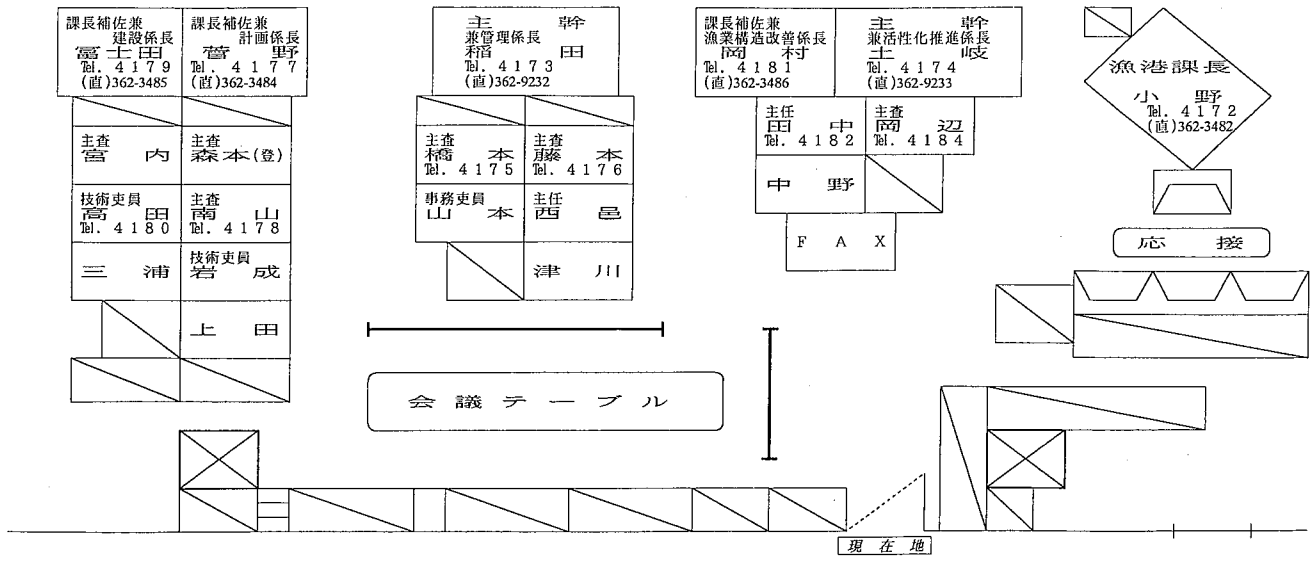
新職員配置図

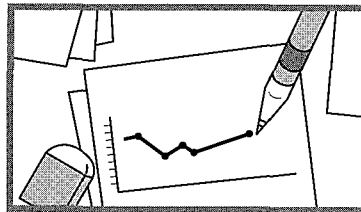
農林水産部 水産課 職員配置図



漁港課職員配置図

平成13年4月1日現在





ズワイガニの

種苗生産試験の現状

兵庫県におけるズワイガニの漁獲量は、昭和三十一年の約六千五百トンをピークに減少を続け、近年では最盛期の一〇%以下に留まっています。そこで本県では、ズワイガニの種苗放流を目指し、昭和四十六年から五年間幼生の飼育試験を行いました。なかなか稚ガニまで生残させることができませんでした。その後プランクがありましたが、平成元年から本試験が再開され現在に至っています。これから、水産試験場で行っている種苗生産試験の現状とこれからの課題について紹介します。

(一) ふ化から稚ガニになるまで

雌の腹部に抱かれていた卵からふ化した幼生は、ゾエアと呼ばれる、餌を全くとらずに二十〜三十分で脱皮を行い、ゾエア一令期(写真1)になります。この期間は、水温十一℃で約二十日間です。その後、脱皮を行い、ゾエア二令期になります。ゾエア一令期と二令期は、見た目の違いは、大きさが違う程度です。この期

間は遊泳力が弱く、浮遊生活を行います。ゾエア二令期を約二十日間過ごした後、脱皮を行うと、メガロツパ(写真2)になります。この令期になるとカニの子供ということが分かると思います。この令期から底棲生活の傾向が強まります。メガロツパの期間を約三十日間過ごし、脱皮をしようやく稚ガニ(写真3)になります。ふ化から稚ガニまで水温十一℃で実に約七十日間を要します。

(二) 種苗生産試験の現状

前置きはこれくらいにして、これからいよいよ本題に入ります。

雌親ガニ

抱卵した雌ガニは、香住町柴山港漁港から試験場まで、水温を五℃程度に保って輸送しています。その後、五℃の水槽内で飼育し、幼生のふ化を待ちます。ふ化幼生数と雌ガニの数から計算すると、雌一尾から平均約五万尾

の幼生がふ化しています。

餌料

幼生の餌料は、種苗生産で一般的に使用されているワムシ、アルテミア幼生、養成アルテミアを使用しています。これら三種の投餌量と組み合わせで、比較的安定した生残が得られることが判明しています。

飼育環境

幼生の飼育は、水温十一℃で行っています。現在のところ、この位の水温が生残率が最も安定しているようです。次に、ズワイガニ幼生飼

育において最も重要な点となっているのは、水槽の底をいかにきれいな状態に保つかということだと思います。飼育をしていると、幼生の老廃物や食べ残した餌の死骸等により、水槽の底にゴミが溜まります。ズワイガニ幼生(特にゾエア期)は遊泳力が弱く水槽の底に静止していることが多いので、幼生の体にゴミが付着し、死亡しやすいのです。現在ゴミ対策として、幼生を吸わないように注意して、細い管でゴミをきれいに吸い取っています。しかしこの方法は、小さな水槽でしか採用できず、量産規模の水槽での試験に進めません。そこで、本年ゴミの元となる餌の残りを極力排除するために、夜間にやや強い流水をかけ、しかも攪拌と同時に強制的に飼育水を交換することにより、メガロツパまでは従来の方法とあまり大差ない生残率が得られ、今後の大型水槽での飼育方法に少し糸口が見えました。しかし、この方法では、メガロツパ期の生残が従来法に比べ極端に悪く、まだまだ検討しなければなりません。

(三) 今後の課題

ズワイガニの種苗生産試験においては、まだ小さな水槽の規模でしか稚ガニを安定的に生産することができません。これは、先に述べたように、長い飼育期間中に溜まるゴミが大きな問題になっています。今後は、量産規模への前進に向けて、大型水槽での飼育方法を中心に検討していく必要があります。また、現在の飼育方法では、稚ガニになるのに要する日数が、一つの水槽内で六十日〜八十日と、非常に個体差があります。大型水槽で飼育するには、稚ガニになる日数が揃っていなければ一度に取り上げることができません。この原因が、飼育環境にあるのか、餌にあるのかはまだ分かっていませんので、今後追求しなければなりません。

このように、ズワイガニの量産には、まだまだ高いハードルがたくさんありますが、一つずつクリアしていきたいと思っています。

(増殖部 川村 芳浩)

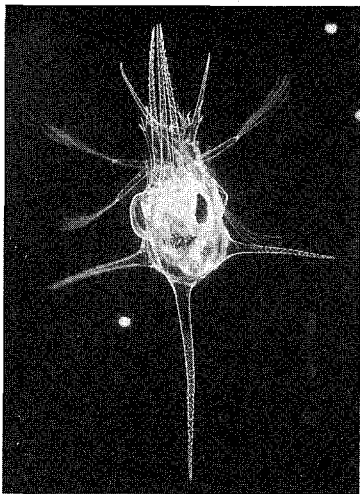


写真1 ゾエア一令期

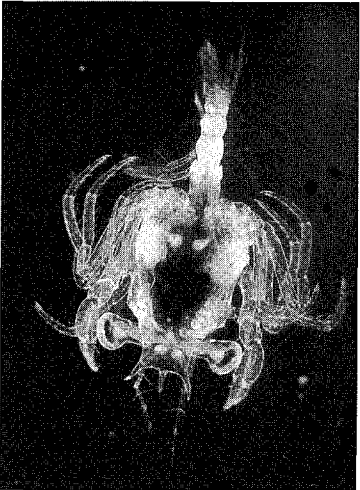


写真2 メガロツパ

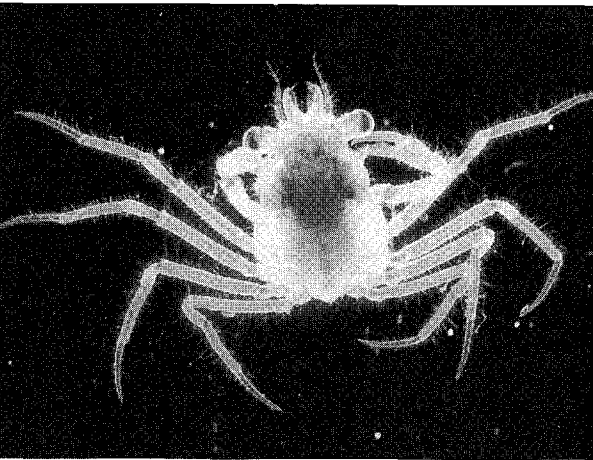
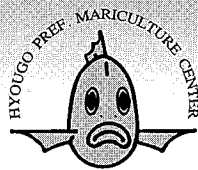


写真3 稚ガニ

栽培漁業センターです

152



桜の花も満開を迎え、春本番を
思わせる季節となりました。ここ、
兵庫県栽培漁業センターでも、冬
季のマコガレイ種苗生産が三月中
旬に無事終了し、春季からの種苗
生産魚達の生産がいよいよ始まり
ました。

今回は、そのような中で生産試
験が継続していますカサゴについ
てお話しします。カサゴはこの辺
りでは「アカメバル」とか「ガシ
ラ」とも呼ばれ、魚屋さんでもよ
く見かけるかと思えます。それだ
け需要が多い分、種苗生産の対象
魚種としても注目され、また、要
望の高い魚種のひとつでもありま
した。そこで、当センターでも、
平成十二年度より種苗生産試験を
開始しました。

カサゴは、メバルやクロソイな
どと同様、卵胎生の魚のひとつで
す。自然界では秋季に交尾を済ま
せ、雌の体内に蓄えられた精子と
卵が受精します。その後は、お腹
の中で卵がふ化し、仔魚がある程
度大きくなった初春から初夏にか
けて出産（産仔と言います）しま
す。また、同じ卵胎生魚でもメバ
ルは年に一度しか産仔しないのに
対してカサゴは年に数回産仔し
ます。

当センターでは、平成十一年に
天然の親魚を搬入し、生産試験に

取り組み始めました。その結果、
カサゴは水温を十五℃前後で飼育
すれば他の種苗生産魚と同様の飼
育法で生産が可能な事が分かって
きました。しかし、まだまだ課題
が多く残っているのも事実です。

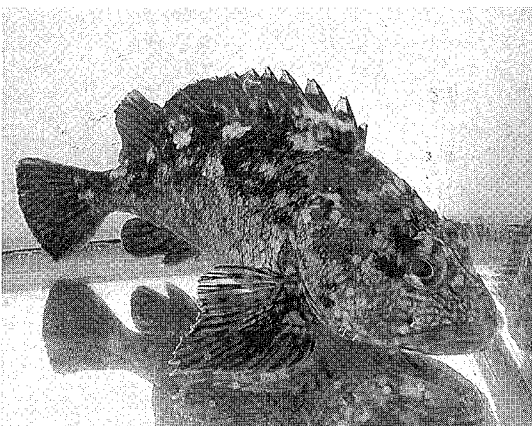
例えば仔魚については、親の体内
である程度成長してから産まれて
くるといふ魚種のためか、仔魚の
活力が親魚の体調に大きく左右さ
れる様です。その為か、良い仔魚
を用いて飼育を開始しないと、飼
育初期に大量減耗してしまい、運
良く生き残っても殆ど成長しない
のです。また、順調に成長すれば
今度は非常に食欲が旺盛な為、餌
が不足したり仔魚の大きさにばら
つきが生じると共食いが起こり、
見る見るうちに生残数が減少し
てしまうのです。他に

もまだまだ課題はあり
ますが、今後はこれら
の課題を克服しながら
安定生産に向けた飼育
法を確立するよう努め
ていこうと考えており
ます。

ところで、各事業場
の様子ですが、明石の
兵庫県栽培漁業センター
では、種苗生産中の全
長約十ミリのヒラメ仔
魚八十万尾と、大型種

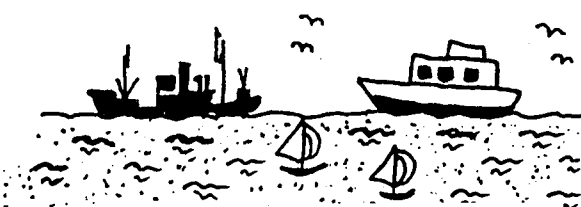
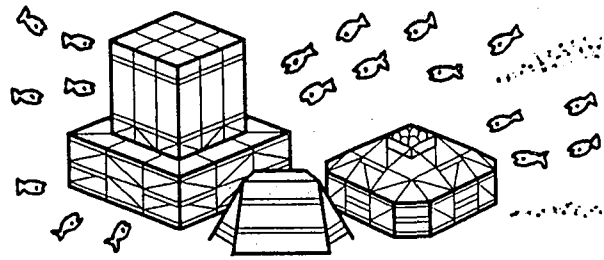
苗量産化試験中の全長約三十ミリ
のヒラメ稚魚三十万尾を飼育中で、
その他今回紹介しましたカサゴの
他メバル・メガイアワビ・マダカ
アワビ・アカウニの生産試験と、
マコガレイの中間育成試験を継続
しています。香住の但馬栽培漁業
センターでは、ヒラメが全長約十
七ミリの仔魚五十万尾と、全長約
十四ミリの仔魚四十万尾を飼育中
で、その他、殻長三〜十ミリのア
ワビ稚貝三十五万個と、殻高七〜
十三ミリのサザエ稚貝三十万個を
飼育中です。淡路の、津名事業場
では大型種苗量産化試験中の全長
四十四ミリのヒラメ稚魚十四万尾と、
試験生産中の殻長六〜十一ミリの
アカウニ六万個を飼育中です。

（兵裁協 森田純人）



カサゴ親魚

躍動する海 活動する 鋼製魚礁



神戸製鋼グループの魚礁メーカー
神鋼建材工業株式会社

本社 〒660-0086 兵庫県尼崎市丸島町46-1
大阪支店 〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜2
丁目6-17(大阪神鋼ビル)
海洋製品室 TEL (06) 6206-7440
FAX (06) 6222-4904

海区漁業調整委員会だより

瀬戸内海区

三月十九日
瀬戸内海区漁業調整委員
会及び委員協議会(兵庫県
中央労働センターにて)

瀬戸内海における小型機船底びき網
漁業許可方針の取扱について

一月の委員会において諮問・決定した許可方針の一部改正(制限事項として、大阪湾と播磨灘を操業区域とする地区に「大阪湾、播磨灘においては」たちうおを目的として操業してはならない。」を追加。)に対して、東浦水交會会長名で、「大阪湾でたちうおを目的として操業してはならない網は、和歌山県、徳島県のたちうお専用網である」と書き加えてほしい旨の要望書の提出があったため、その対応について協議を行った。

協議の結果、「大阪湾、播磨灘においては、たちうおを目的として、底びき網を操業してはならない」ということを再確認するとともに、県が、「たちうおを目的とする」の基準について、試案を作成し、四月の委員協議会において協議することになった。

馬区

三月二十七日
但馬海区漁業調整委員会及
び委員協議会(但馬水産事
務所会議室にて)

一 せん漁業(あなごもんどり漁業)の許認可
取扱方針について

二 せん漁業(雑魚かご漁業)の許認可取扱
方針について「一号議案」と「二号議案」一括
協議

平成十二年十一月をもって許可の有効期間が満了した両漁業の許認可取扱方針(案)について事前協議。
なお、この件については、四月の委員会で県知事から諮問される予定。

三 小型機船底びき網漁業(手繰第一種漁業)の許認可取扱方針の一部改正について省令の一部改正及び告示の廃止により、引用告示を省令に変更する当該方針の一部改正について事前協議。
なお、この件についても四月の委員会で県知事から諮問される予定。

四 因但漁業調整協議会の概要について
当協議会の結果について報告。

五 小型いかつり漁業に係る京都府との入
漁協定について
平成十三年三月十八日付けで締結された当該協定の内容及び交渉経過等について報告がなされた。

六 資源回復計画に関する実務担当者会
の概要について
当会議の概要について報告。

七 青森県におけるいかつり漁業の海区委
員会指示について
当該漁業の光力規制の指示等について報告。

八 他県小型いかつり漁業の許認可取扱方針
について
新潟県、島根県及び山形県の平成十三年度の当該方針について報告。

九 資源培養管理型漁業促進対策事業に
ついて
ヒラメ・マダイ・ズワイガニ・アカガレイの平成十二年度の調査結果について報告がなされ、その後、意見交換がなされた。



普及員だより

水産少年教室が 大流行

昨年、神戸や淡路島内の小学校から近年にないくらいの水産少年教室の依頼がありました。

「学校に来て、淡路島の海の環境や漁業について子供たちの質問内容にあった授業を一時間してほしい。」といったテーマを設けて、淡路島内を調査に回っている。その中で淡路島の漁業と海の環境について説明してほしい。などが寄せられました。

造的に組み込む資質や能力を育て、自己の生き方を考えることができるようにするものです。例えば国際理解、情報、環境、福祉、健康などの横断的・総合的な課題、児童の興味・関心に基づく課題、地域や学校の特色に応じた課題などについて、学校の実態に応じた学習活動を行うものだと考えています。

この「総合的な学習」は平成十二～十三年度は移行期間ですが、既に実施している学校でテーマにあがるほど児童たちの関心は海や環境や漁業に向けられています。いかに子供たちが海というものを身近に感じ、興味を持っているかが伺えます。

なぜ急にこんなに増えるのだろうかかと疑問に思いつながら準備を始め、資料収集のため教育事務所を訪ねてみると、文部省(現在の文部科学省)の学習指導要領が変更になり、新たに「総合的な学習の時間」という科目が盛り込まれ、授業が進められているためでした。

今後、「総合的な学習」が本格実施されれば以上に各地の水産関係団体等へ講演等の要望が増えてくるものと考えられます。次世代を担う子供たちに兵庫県各地の海や浜の現状を伝え、理解を深めてもらうことにより、海の環境、漁場保全意識、水産資源保護意識、漁業への関心や興味が高まり、飛躍しすぎかもしませんが、新規着業者へと結びついていくかも知れません。

小学生のお子さんをお持ちの方で、もう既に「存じの方はいらっしゃることと思いますが、ここで「総合的な学習の時間」とはどのようなものかを少しだけ説明しますと、総合的な学習の時間は、地域や学校、児童の実態等に応じて、横断的・総合的な学習や児童の興味・関心等に基づいた学習などをテーマとし、自ら課題を見付け、学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的に取り組む資質や能力を育て、自己の生き方を考えることができるようにするものです。例えば国際理解、情報、環境、福祉、健康などの横断的・総合的な課題、児童の興味・関心に基づく課題、地域や学校の特色に応じた課題などについて、学校の実態に応じた学習活動を行うものだと考えています。

各地の浜のみならず、次世代をになう子供達に各浜で連綿と引き継がれてきた伝統や文化、漁業のPRを行い、水産業を発展させるためにも教育機関、行政機関と一緒に活動していきましょ。

(洲本農林水産振興事務所
小田垣 寧)

漁協系統一呼称が JF(ジェイエフ)に決定しました

三月十五日に開催された全漁連の理事会・政策部会を経て全国漁連・信漁連・指導連会長、漁済組合長合同会議において「JF」マークとコミュニケーションシオンネーム「JFグループ」が承認されました。今後は、この統一呼称の具体的な使用方法について協議・検討が重ねられます。

JF

【JFシンボルマーク】

「JFシンボルマークの意味」

JFシンボルマークは二十一世紀の漁協系統がめざす目標像、それに向かって邁進する姿勢を具体的に見える形や色で表現したものです。

21世紀漁協系統がめざす目標像

海の恵みを享受する全ての人々とともに水産価値を育成し日本の漁業者と消費者の暮らしに貢献する全国ネットワーク

- 躍動感のある波は組織の活力を表現しています。
- 垂直の二本の太い柱は、日本の食料供給の担い手の使命と水産価値の育成を担う系統組織の安定と結束、および生産者と消費者の共生を意味しています。
- 曲線を基本としたデザインは、人々に親しみやすさ、安心感、温かみを感じさせます。
- 色彩のブルーは、海の豊かさや浜の明るい未来を表現しています。

兵庫JCC通信 今、JA・生協では

JA

ちびっ子お米博士誕生 ふるさとごはん料理教室を開催

JA兵庫中央会は、小学校が春休みの三月二十八・三十日、「ふるさとごはん料理教室」を西宮市の夙川学院短期大学で開催し、三日間で六百名の親子が参加しました。このイベントは、次世代のこどもたちやその保護者の方にはんを中心とした日本型食生活の大切さと県内農産物の良さをPRし、消費の拡大を図ることを目的に毎年開催しているもので、本年度で四回目になります。

当日は、NHK「きょうの料理」でおなじみの渡辺あきこ先生を講師にお招きし、親子それぞれが、県内産の食材を使ったおいしいごはん料理の実習をしたり、ごはんセミナーやクイズ形式のごはんゼミナールなどのカリキュラムに挑戦しました。

お米・ごはんについて楽しくわかりやすく学べる内容に、「朝食からしつかりとごはんを食べます」



「淡路島の甘いたまねぎを使ったオムレットがおいしかった」という親子連れや、「この時期の恒例行事になりました」という参加者も見られ、年内に終了しました。

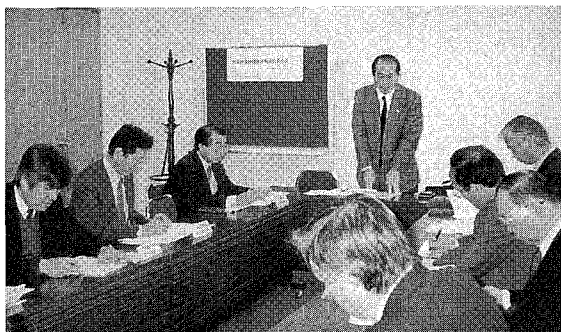
生協

「協同組合間提携事業促進委員会」を開催 4年間の提携事業が終了しました

三月二十七日(火)午前十時から十二時にかけて、四年間続いた「協同組合間提携事業促進委員会」の最後の委員会が開催されました。

この提携事業促進委員会は、一九九七年〜二〇〇〇年の四年間で兵庫県下の農協、漁協、生協が連携し、新たな産消提携の確に対応しうる産地育成を図るとともに、消費者の視点に立ち、原料の厳選、生産、加工、流通、販売と一貫した商品開発に取り組みることにより、消費者に「より安全、安心な食品」を提供し、消費者のトータルな生活に資することを目的にスタートしました。提携事業で開発された商品は、キャベツ、白ねぎ、花わさび、また坊勢漁協との産直等、生産者や消費者との産地交流を重ねながら、それぞれ成果をあげました。

最後の促進委員会では、各委員から四年間の成果と今後に向けての抱負が語られ、協同組合間提携の重要性が再確認されました。委員会の座長でもあるコープこうべの藤田常任理事は、「生産者を今後もサポーターしていきたい、このような交流は協同組合間ならではの取り組みであり、職員のレベルアップにもつながる。成果を踏まえて、さらに継続発展させていきたい」と締めくくりました。



巻末 エッセイ

老いについて考える

◆年齢を重ねると、どうしても人に迷惑をかける事が多くなる。定年制という決まりがあるが、機能的に衰えの出始めた者を、何時までも雇用する訳にかめという刻印であり、残酷なようだが、寧ろ当然の掟であるように思う。給与生活者は中途で辞職しなければ、いずれは定年を迎える。退職金を貰い、それまでと全く別生活を送ることになる。年齢の若いうちは、余り考えられないことだが、肉体の衰えとともに、精神的な老いも必ずやって来る。招かずとも先方から押しつけて来るから、拒みようがない。その時にウロたえず、周りの者に迷惑がられないよう、肝っ玉を据えることである。平日に町へ出ると、実に多くの老人が目につき、まさに高齢者時代になったと思われるのだ。

◆老化は二十歳を境に始まり、下降線をとって進行するという。それまでは、活気に満ちていた細胞分裂に陰りが生じてくる。避けられない肉体の衰えが始まる。子が、親の背丈を越して遙かに大きくなり、親は年をとる程に小さくなってゆく。社会の隅で小さくなる必要は全くないが、通常に動けなくなったら、人におんぶされ抱っこして貰わなければ生きては行けない。邪魔にならぬよう生きる積もりでいても、自分の意思で動けない時は、誰かを頼って絶望以外に道がない。誰も何時か必ず通る道なのであるが、老いについて考え始めると、暗澹たる寂しさに気分は滅入り、ドンドコ叩きつけられるのである。

◆物忘れがひどくなった。例えば目薬である。朝すぐに目に差した気がするし、未だのような気もする。どうも思い出せない。

一日に朝晩で二回という、この定めが中途半端なのだろう。同じ行為の反復は、実に曖昧な記憶でしか残ってくれず、たまた今の行為なのに、ずっと以前にとった行為と重なって、記憶の中で臍に霞んでしまう。記憶するということは重荷である。成るべく重い荷は避けたいと、そんな意識が働いて、つい今のことも思い出せなくなるようだ。人と約束ごとをすると、それを覚えていようと必死になるため、かなり疲れる。物忘れは悪い現象だが、余り悲観的に考えたくはない。それで迷惑をかけたなり、不興をかうことがないよう願うばかりなのだ。

◆数年前まで、企業の社長を務めていた人だった。勇退して海岸近くに家を建て、老後を楽しもうと実践した。日当りも良く、伸び伸びと出来る空間に老夫婦の生活が始まったが、悲しむべきは、老人惚けも一緒に始まったのである。大きな声で助けを呼んだり、裸足で道路に出て来たりして、周りの者を驚かせるのである。フツ正気に戻ったりしても、目に精気が無く、先年迄の活発さが見られなくなり、動作が緩慢になった。暖かい日には、介護の人に手をとられ散歩する姿を見るが、あの人が立ち竦んで辛くなる。これが宿命というものだろうか。老いとは実に残酷な仕打ちをなせるものだ。

◆百歳を超して祝賀を受け、全国ネットで有名になった老女たち。タレント並みの活躍だったが、最近に続いて亡くなられた。傍観して、楽しい老後を送られたように思

う。長い患いの果てに、終末を迎える人が多い中で、理想の老い方ではなかったらうか。孫の手を引き公園で遊ぶ。仲間と話に興じる。広場でゲートボール。絵を描く。買い物を楽しむ。植木の世話をする。ボランティアに生き甲斐を見いだす。趣味に生

きる。何もしないでボンヤリと暮らす。そして可愛い老人になる。一般的な老いの姿である。もしも、何時迄も年齢をとらず生き続けなければならぬなら、それは悲劇であらう。生き物にとつて、老いることも大切な営みだと思おうのである。(遊方子)

「桜島の頂に漏れ出す朝日を浴びた海、漁船の上で黙々とカンパチの生簀に餌を撒き続ける男と、その姿を操舵室から見守る女がいた。男の名は山岡秀治(高倉健)、女は妻の知子(田中裕子)」。男は特攻隊の生き残り、女は愛する人を特攻で亡くした互いに癒しきれない過去を背負う。二十世紀のなかばを覆った戦争の時代を生き抜き、戦後の変転を経て、さらに二十一世紀への道のり。二つの命を一つに重ね、愛の灯火をかざして生きて行く漁師山岡とその妻を通して、二十一世紀に生きるすべての人に熱い勇気を贈る感動大作。

北海道・青森・八甲田山、鹿児島・桜島、開閉岳、沖縄までを舞台に日本の四季の移ろいを鮮やかに捉え、クライマックスは韓国の魂が息づく伝統の村・河回(ハフエ)の地に高倉健が立つ。また、主人公山岡をとりまく若い漁業者や友人で漁協組合長の緒方(小林稔侍) などとおし漁業・漁村の暮らしが描かれる。是非とも映画館に足を向けたい作品。

五月二十六日(土)より神戸三宮東映ほか
全国東映系でロードショー

出演：高倉健、田中裕子、ほか
監督：降旗康男
協力：鹿児島県、垂水市漁協、ほか
配給：東映株式会社

映画「ホタル」鑑賞チケットを
先着ペア10組にプレゼント

申込方法
兵庫県漁連指導部組合課

「拓水」係まで申込み下さい。
電話番号(〇七八)六五二一三四四五

なお、各漁協・団体につき、
お申し込みは一組以内とさせていただきますので予めご了承ください。

申込開始 平成十二年五月二十一日(月)朝九時より

(注)御招待券対象劇場は神戸三宮東映ほか直営店のみで使用可。詳細はお申し込み時にお問い合わせ下さい。



テレビの こちら 海です



うみ丸君も環境保全活動に一役



紙芝居のおじさん 大待雄治郎さん



【2001年4月8日放送
第1228回】

口ぐだより

紙芝居のおじさんは……海上保安官〈神戸市〉

『美しい海を守る』ため小さい頃から「ミ」等に興味を持ってもらおうと『親子で語る海洋環境教室』等、様々な活動をしている海上保安庁。海上保安庁は、海上治安の維持、海上交通安全の確保、海難救助、海上防災等、海の危機管理の仕事を一元的に行っている組織です。これに加え、全国各地で海洋環境保全講習会を開催するなど、あらゆる機会を利用して、広く一般の人々を対象に海洋環境保全思想の普及・啓発に努めています。

この一環として今回、園児を対象とした楽しいパンフレットが出来ました。親子がともに楽しめる内容のパンフレットには『うみがめリンの大冒険』という絵と物語が今、子供たちに大人気なのです。英語にも訳され関西の領事館にも送付…世界の子どもたちみんなが地球の環境のことを共に考えようという意図された『うみがめリンの大冒険』のお話。

実はこの絵と物語の元の紙芝居を作った人は神戸海上保安部の海上保安官の大待雄次郎さんです。神戸生まれ神戸育ちの大待さん…紙芝居を作るきっかけとなったのは大阪勤務の頃。フリー等に見学に来る幼稚園園児に何か話をしようのがそのきっかけでした。園児はまた字を読むのが難しい…ならば絵とお話でと言いつつ紙芝居が出来上がりしました。もともと出張にもスケッチブックは離さないという絵はの手物の大待さん。

第一作目は、一つのシーエスの空母が川から海へ…この空母が沢山集まる大森の「ミ」の山にたどり着く。海軍等と年に一度取り組む『大阪湾クリーン作戦』の「ミ」の山ジャンボを待た「一郎くん」の空母物語にしよう。

そして二作目が英語にも訳された『うみがめリンの大冒険』のお話です。この『うみがめリンの大冒険』も海を淨遊する「ミ」等の「ミ」が生物達に大変な影響を与えている所から生まれました。お話の内容は綺麗な砂浜で生まれた海ガメのリンが、夏に遊びに来た子供たちを導いてリンゲと間違えて浮遊する「ミ」袋を食べ大変な目にあったと言ってお話です。須磨の海浜水族園でお聞きするところ最近、園の海ガメが「ミ」袋を食べ大変な事になりかけた事実、その時海ガメの便の中から出てきたのは「ミ」袋だけだなく船の包み紙…それと何と「ミ」のパンフレットでした。

水族園でも事実…自然発心な「ミ」袋だけだの生物が死に追いやられていくのが知れないのが現実とか。『うみがめリンの大冒険』は子供たちにも分かりやすく「ミ」の「ミ」がどんな意味を持つのか教えてくれます。園児たちの反応も上々でした。

海洋環境を守るために身近なところから出来るか親子で語り合おう。この紙芝居にはそんな願いが込められています。「ミ」袋を食べ大変な事になった「リン」は水族園で大変な取り戻し、再び広い海へ帰るのを待ちました。

大待さんは第二作目に海底の「ミ」を主題にした紙芝居を作ろうと準備しています。子供は大人のようにものをよく見えます。この紙芝居は子供は勿論、大人の私たちもじっくり考えたい「ミ」の「ミ」を教える「ミ」の「ミ」の言葉「ミ」の「ミ」が海や川「ミ」を捨てる「ミ」の心掛けが大切で、未来に残さず「海」。空母「ミ」袋一枚です。

2001年5月10日発行 通巻535号
昭和32年10月28日 第3種郵便物認可
発行人 兵庫県漁業協同組合連合会

発行所 兵庫県漁業協同組合連合会
(財)兵庫県水産振興基金

〒652- 神戸市兵庫区中之島2-1

TEL 652-3445 定価80円 (本体76円)
FAX 671-6685